



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 株式会社川金ホールディングス  
 コード番号 5614 URL <http://www.kawakinhd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 信吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 青木 満

TEL 048-259-1111

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,155	△7.1	848	△11.0	933	39.0	608	66.1
2020年3月期第2四半期	18,470	△2.8	953	△8.0	671	△31.8	366	△30.1

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 823百万円 (51.6%) 2020年3月期第2四半期 543百万円 (7.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	30.93	—
2020年3月期第2四半期	18.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,573	19,080	44.3
2020年3月期	38,842	18,331	42.1

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 17,092百万円 2020年3月期 16,364百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△16.3	1,300	△39.4	1,200	△37.3	770	△5.6	39.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	20,000,000 株	2020年3月期	20,000,000 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	341,791 株	2020年3月期	341,743 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	19,658,230 株	2020年3月期2Q	19,658,318 株

期末自己株式数は「株式交付信託」が保有する当社株式(2020年3月期154,600株、2021年3月期第2四半期154,600株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けました。緊急事態宣言が発せられるなど、経済活動が停滞し、消費活動も大きく落ち込みました。海外経済も同様に、ロックダウンなどにより世界各地で経済活動が低調となりました。加えて、米中貿易摩擦や各地の地政学的リスクなどによる影響から、不透明感が増しております。

このような環境のもと、当社グループは従業員の安全確保と社会要請に答えられるように、グループ内で新型コロナウイルス対策を進めてまいりました。一方、取引先のご要望に答えるため、効率的な工程管理や生産活動維持に努めてまいりました。受注残を消化し、下半期に予定されていた大型物件の繰上げ出荷などもあり、連結売上高は17,155百万円（対前年同期比7.1%減）、営業利益は848百万円（対前年同期比11.0%減）、経常利益は933百万円（対前年同期比39.0%増）となりました。海外拠点の整理が予定より早く進み、関係会社清算益92百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、608百万円（対前年同期比66.1%増）となりました。

セグメントの状況

## 〔素形材事業〕

工作機械、自動車部品関連などの在庫調整により、異形鋼、鋳造品共に受注は低調に推移しました。半導体関連の売上は順調でした。これらの結果、売上高は6,235百万円（対前年同期比9.3%減）となりました。

## 〔土木建築機材事業〕

橋梁関連は、大型案件の受注残が売上計上となり、維持補修向けの引き合いも増加しました。建築関連も堅調に推移しました。これらの結果、売上高は8,433百万円（対前年同期比5.4%増）となりました。

## 〔産業機械事業〕

建設機械向け油圧シリンダー、自動車部品向け射出成形機、共に需要が急減しました。海外からの引き合いも減少しました。これらの結果、売上高は2,241百万円（対前年同期比32.9%減）となりました。

## 〔不動産賃貸事業〕

当事業の売上高は244百万円（対前年同期比0.1%減）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

不適合品の対策費用等については、現時点で合理的に見積ることが可能な金額を製品補償引当金として計上しておりますが、今後の状況により将来発生する不適合品の対策費用等が変更になる場合、翌四半期連結会計期間以降の連結業績に影響が生じる可能性があります。

業績予想が変更となる場合には、明らかになった時点で速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,812,850	7,909,948
受取手形及び売掛金	7,585,248	6,250,559
電子記録債権	2,589,607	2,173,668
たな卸資産	5,869,259	5,722,989
その他	831,924	759,854
貸倒引当金	△45,311	△40,374
流動資産合計	23,643,578	22,776,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,338,850	3,231,458
土地	4,202,488	4,202,488
その他(純額)	4,053,730	4,557,225
有形固定資産合計	11,595,070	11,991,172
無形固定資産		
その他	272,054	269,494
無形固定資産合計	272,054	269,494
投資その他の資産		
投資有価証券	2,418,806	2,732,203
退職給付に係る資産	38,657	89,056
その他	894,562	734,319
貸倒引当金	△19,803	△19,764
投資その他の資産合計	3,332,222	3,535,815
固定資産合計	15,199,347	15,796,482
資産合計	38,842,925	38,573,128

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,878,163	4,959,310
短期借入金	3,176,200	5,015,600
1年内返済予定の長期借入金	3,034,864	2,402,606
リース債務	322,827	371,167
未払法人税等	204,467	251,379
製品保証引当金	7,845	4,537
賞与引当金	391,745	386,320
製品補償引当金	1,177,936	971,181
その他	1,300,128	1,282,660
流動負債合計	15,494,179	15,644,762
固定負債		
長期借入金	2,846,868	1,787,020
リース債務	838,202	718,566
役員退職慰労引当金	240,882	240,342
役員株式給付引当金	16,060	18,946
退職給付に係る負債	260,528	243,085
その他	814,512	839,752
固定負債合計	5,017,054	3,847,713
負債合計	20,511,234	19,492,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	689,600	689,600
利益剰余金	13,424,381	13,958,175
自己株式	△119,247	△119,260
株主資本合計	14,494,733	15,028,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	802,463	1,002,632
為替換算調整勘定	1,067,186	1,061,248
その他の包括利益累計額合計	1,869,649	2,063,881
非支配株主持分	1,967,307	1,988,256
純資産合計	18,331,690	19,080,652
負債純資産合計	38,842,925	38,573,128

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,470,673	17,155,810
売上原価	14,815,272	13,755,154
売上総利益	3,655,401	3,400,655
販売費及び一般管理費	2,702,362	2,552,414
営業利益	953,038	848,240
営業外収益		
受取利息	3,008	2,248
受取配当金	41,599	42,617
助成金収入	-	63,587
その他	38,830	40,821
営業外収益合計	83,439	149,275
営業外費用		
支払利息	62,317	44,900
為替差損	282,885	486
その他	19,571	18,596
営業外費用合計	364,775	63,984
経常利益	671,703	933,531
特別利益		
固定資産売却益	27,239	719
関係会社清算益	-	92,803
特別利益合計	27,239	93,522
特別損失		
固定資産処分損	3,433	3,407
特別損失合計	3,433	3,407
税金等調整前四半期純利益	695,509	1,023,647
法人税、住民税及び事業税	143,061	290,299
法人税等調整額	164,953	95,101
法人税等合計	308,015	385,400
四半期純利益	387,494	638,246
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,342	30,154
親会社株主に帰属する四半期純利益	366,151	608,092

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	387,494	638,246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,950	205,236
為替換算調整勘定	254,501	△20,210
その他の包括利益合計	155,551	185,026
四半期包括利益	543,046	823,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502,717	802,323
非支配株主に係る四半期包括利益	40,328	20,948



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表関係）

（偶発債務）

不適合品に係る対策費用について

2018年10月16日に免震・制振用オイルダンパーの不適切行為があったとの他社からの発表をうけ、免震・制振用オイルダンパーを製造販売している当社子会社 光陽精機株式会社において、同種事案の有無につき社内調査を開始いたしましたところ、出荷していた免震・制振用オイルダンパーの一部について、性能検査記録データの書き換え行為により、顧客の基準値を外れた製品（以下、「不適合品」といいます。）を出荷していた事実が判明いたしました。

本件につきましては即座に国土交通省に報告を行うとともに、2018年10月23日に公表いたしました。当社の基本方針としては、顧客の意向を踏まえ、誠意をもって迅速に対応を行うこととしております。所有者様のご不安・ご心配を払拭するために迅速・誠実に対応することを当社経営の最優先事項とし、具体的な対応方針等については、国土交通省及び関係行政機関のご指導の下、建設会社様、設計事務所様にご報告・ご協議させていただいたうえで、構造物の安全性の検証を行い、所有者様、建設会社様及び設計事務所様をはじめとする関係者の皆様に丁寧にご説明し、対応してまいりますとともに、ご意向を踏まえて交換等の適切な処置を行う所存でございます。

当該事象により、金額を合理的に見積もることができる不適合品の対策費用等については、製品補償引当金を計上しております。

なお、翌四半期連結会計期間以降の進行状況等によっては、追加で製品補償引当金を計上すること等により、当社グループの連結業績に影響が生じる可能性があります。

(追加情報)

## 株式会社SSホールディングスによる公開買付け

当社は、2020年9月30日開催の取締役会において、株式会社SSホールディングス(以下「公開買付者」といいます。)による当社の普通株式(以下「当社普通株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対しては、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、上記の取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により当社を完全子会社化することを企図していること、並びに当社普通株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

## 1. 公開買付者の概要

(1) 名称	株式会社SSホールディングス	
(2) 所在地	東京都中央区京橋一丁目1番1号 八重洲ダイビル3階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 信吉	
(4) 事業内容	株式保有による事業活動の支配管理	
(5) 資本金	5,000円	
(6) 設立年月日	2020年9月8日	
(7) 大株主及び持株比率 (2020年9月30日現在)	鈴木 信吉	100.0%
(8) 公開買付者と当社の関係	資本関係	公開買付者と当社の間には、記載すべき資本関係はありません。なお、公開買付者の代表取締役である鈴木信吉氏は、当社株式を976,251株(所有割4.93%)所有しております。
	人的関係	当社の代表取締役社長である鈴木信吉氏が、公開買付者の代表取締役を兼務しております。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	公開買付者は、当社の代表取締役社長である鈴木信吉氏が議決権の全部を所有しており、当社の関連当事者に該当します。

(注) 鈴木信吉氏は、当社の役員持株会を通じた持分として18,716株(小数点以下を切上げ。)に相当する当社株式を間接的に所有しており、上記鈴木信吉氏の所有株式数(976,251株)には、鈴木信吉氏が当該役員持株会を通じた持分として間接的に保有している当社株式18,716株が含まれております。

## 2. 本公開買付けの概要

## (1) 買付け等を行う株券等の種類

普通株式

## (2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金388円

## (3) 買付予定の株券等の数

買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
19,812,809株	13,208,600株	一株

## (4) 買付け等の期間

2020年10月1日(木曜日)から2020年11月17日(火曜日)まで(33営業日)

## (5) 決済の開始日

2020年11月25日(水曜日)

## (6) 公開買付代理人

みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町一丁目5番1号